

平成22年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9.教育費	事業名	7.社会体育振興費				
項	6.保健体育費	細事業名	3.トップアスリートスポーツ教室事業費				
目	1.保健体育総務費	担当課・係	生涯スポーツ課	(執行課: 生涯スポーツ課)			

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位:千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	434	要求									434
決定額			決定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/スポーツシーンのあるまちづくり/市民が参加できるスポーツ大会、スポ							
	[スポーツ教室の開催に関する業務]	施策体系コード	03-06-01-20-10			事業番号	191-1			
	スポーツに親しむ機会を市民に提供するため、市体育協会等と連携して各種スポーツ教室を開催します。スポーツ教室は、初心者向けの教室からトップアスリートを招いた本格的な教室などさまざま	総事業費	2,227千円				事業期間	平成18年度～平成22年度		
	、また、その種目も従来のスポーツからニュースポーツまで取り揃えています。このスポーツ教室の企画から参加受付、開催を行います。	年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度			
			453	453	453	434	434			
		(事業実施に関する根拠法令) スポーツ振興法								

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) トップクラスのスポーツに接する機会の提供に努め、生涯スポーツ活動を振興するための条件整備を進める。トップアスリートスポーツ教室の開催に伴う経費として、選手の派遣費などを計上する。	(事業の目的) スポーツ教室の開催により、スポーツに対する理解や健康増進について、意識の高揚を図る。 また、有名選手によるスポーツ教室を開催することで、スポーツへの関心、技術の向上を図る。	(事業の効果) 各種スポーツ教室の開催により、スポーツに対する関心、参加意欲の向上が期待できる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項) 平成22年度はバレーボール教室を開催予定